市政だより

苫小牧市
発行所　市役所
編集発行人　行正　剛
印刷所　苫小牧工業株式会社

冷害對策特別委を設置

新教育委員に阿部部長（王子）ら五人選任

市議會

才十五回臨時市議会は、九月二十七日から開会され、まづ、さきに全道市議会議長会から永年勤続者（八年以上）として表彰された深沢義員ら十三議員（既報）に対し渡辺議長から表彰状と記念品が伝達されました引続き会期を二日間と決め市長から冷害凶作の状況報告があり、報告四件、請願二件、陳情一件、議案七件協議案三件合計二十件を審議して二十八日閉会しましたが、議案市立樽前中学校廃止（十月一日から）など七件はいづれも原案どおり可決しました。

また初日の本会議で岩本議員の緊急動議により「冷害対策特別委員会」設置を採択のうえ可決、全議員で構成することになり、二十八日の冷害対策特別委員会で委員長に格地議員、副委員長に遠山議員を選出しました。

なお審議した主なる案件の結果はつぎのとおりです。

▽報告才二号市契約条例の全文改正について全員をもつて構成の特別委員会に附託して審査の結果（既報）を、菊地委員長の報告どおり承認。

▽請願才一号苫小牧漁協組から築港構内の一部に共同作業所をかねた共同販売所を建設したいから適地三百坪を貸してほしいというもので、議員協議会で審議に決定。

▽請願才二号西町親交会から、西町二区に市費をもつて「住民集会所の設置」「汚水、雨水の排水施設の完備」「児童遊園地の施設整備」などをしてほしい、また西町地区に「公衆電話の設置」「郵便集配を関係方面に運動して早急に実現してほしいというもので採択。

▽陳情才一号凶作危機突破苫小牧市農民大会実行委員会から、冷害対策に関する陳情があつたもので採択、理事者に送付。

任期満了による市国民健康保険運営協議会委員は、つぎの八氏を再び委嘱することに決まりました。

▽公益代表＝格地正都、本間敏幸

▽被保険者代表＝中原伊勢蔵、星野藤二郎、吉井一行

▽医師または歯科医師代表＝佐久間三八、上片平栄二、桜井薫

國保運營委決まる

新任教育委員

新教育委員は、市長の推せんどおりつぎの五氏を任命することに決まりました。

▽小野貢48（前委員長）

▽門脇松次郎50（前委員）

▽瀬戸藤市35（前委員）

▽阿部悌甫47（新）（王子製紙苫小牧工場勤労部長）

▽森田勇45（現教育長）

二十八日の議員協議会で民生委員推せん委員会委員に中橋、中村（重）両議員を再び推せんしました。

民委推せん

凶作實況視察

市議会議員は、二十九、三十日の両日管内農業地帯を巡回して冷害凶作の実況をつぶさに視察しました。

委員会委員

建築工事視察

市議会施設公営委員会中村（繁）委員長をはじめ各委員らは、二十日後藤建築課長の案内で完成近い市役所隣りの消防庁舎や、増築工事中の勇払小、中校、植苗部落、弥生中増築工事、才四小、市立病院、看護婦宿舎、大町道営店舗併用住宅などの建築工事現場をはじめ市道、橋梁などを熱心に視察しました。

なおこれは同委員会改選後はじめての視察です。

冷害對策本部 市役所に

平年の三分作という窮状

市の冷害対策協議会は、二十日市役所に田中市長はじめ農協、開協、共済組合、農業委員会代表ら十一名が集まつて行いました。その結果、市役所に「冷害対策本部」を設けて、救農土木事業を実施するほか、明年度の種子の確保や米作農家に特別立法による冷害米の確保、また農協、開協の本年度の償還金の延納並びに延納に対する利子補給方を道その他の関係方面に陳情することになりました。

いま市管内農家は、五百五十九戸で、これらの年間総収入は、平年作で一億三千二百万円ですが、今年は二分九厘作という実に三千八百万円の減収ぶりです。また年度内に償還しなければならない負債が開協では八百八十万円、農協では五百四十万円ありますが、冷害のため開協は十五%、農協は二十%しか償還できないという窮状にあります。

お二十一日には、農協、農同など市内の農業団体共催で凶作危機突破苫小牧市農民大会」を公民館で開いて、難局打開のため大会決議事項十件の実現を目ざして農民が一丸となり一大運動を展開する決意を固めました。

會長に遠山氏

公正クラブ役員改選

昨年五月新発足した市議会の交渉団体「公正クラブ」では、二十七日任期満了による役員をつぎのように改選しました。

▽会長　遠山五十二議員

▽副会長　竹田鉄夫〃

▽幹事長　岩本三郎衛〃

▽会計幹事　山崎勝雄〃

固定資産税は納めましたか

昭和三十一年度固定資産税才三期分の納期限（九月三十日）も過ぎましたので、未納の方は至急納められますようお願いします。

なお遅くなりますと、延滞加算金や督促料が加算されますので、一日も早く納めて下さい。

〃〃〃〃〃〃〃〃〃〃

保険税三期分 納期すぎました

保険税三期分の納期限（九月三十日）が過ぎました。

延滞金が加算されますのでまだ納入していない方は、至急お願いします。

三名の住所不明

明（至急保健課へ）

つぎのお方は、保健課へ印鑑持参のうえお出で願います。住所不明のため、過誤納税金の還付ができなくて困つておりますから。

元町　小中田文太郎

浜町　阿部エミ

栄町　坂本惣一

自衛隊員募集中 12月15日まで

防衛庁では、現在つぎの要領により今年度才四次自衛隊員（二等陸、海、空士）を募集しておりますので、志願者は十二月十五日までに志願票を市総務課から受け取り、必要事項を記入のうえ、五円切手を添えて係まで提出して下さい。

なお今回の才四次募集は今年度最後の募集ですから、志願希望者は、期日までに志願票を提出しなければ受験できませんので、この点承知のうえ、早目に志願票を提出するよう申し添えます。

▽募集人員＝二等陸士七、〇〇〇名　二等海士九〇〇名　二等空士三〇〇名

▽応募資格＝日本の国籍を有する心身健全な男子で昭和七年三月二日から昭和十四年三月一日までに生れ、中学校卒業程度の学力を有する者

▽志願票の受付期間＝九月一日から十二月十五日まで

▽試験

(一)試験は、明年一月十八日から三十一日までの間に行いますが、簡単な筆記試験（国語、数学、社会）で一日で終ります。

(二)試験場及び試験の日時等については、期日前に本人に通知します。

▽身体検査の基準

(一)身長一五六糎以上、胸囲おおむね身長の二分の一以上、体重四十八瓩以上の者

(二)視力、陸士・空士は眼鏡をかけないで両眼とも〇、六以上、または眼鏡をかけないで両眼とも〇、一以上で眼鏡をかけて〇、八以上の者、海士は眼鏡をかけないで両眼とも〇、八以上の者（トラホームは軽度の者でも採用しない。）

(三)辨色力及び聴力の正常な者

(四)体く完全、身体強健で伝染性疾患、慢性疾患等に異常のない者。

▽その他＝志願手続きその他詳細については、市総務課庶務係までお問合せ下さい。

原爆被災者はおりませんか

20日福祉事務所へ

道民生部では、いま道内在住者で長崎または広島地区において原爆被災者となられた方の名簿を作成中なので、当市に居住しておられる方でこの被災者がありましたら、二十日までに市福祉事務所にお届け下さい。

調査票は届きましたか

市勢調査 至急記入準備して下さい

十月一日午前零時現在をもつて全市一せいに市勢調査が行われますが、各世帯では、特につぎのことを注意するよう積極的なご協力をお願いします。

(一)調査票は、ヒューム管人孔築造（マンホール）を四十五カ所つくり、総工費は五百五万二千円（池田建設株式会社札幌営業所請負）で、十二月二十三日までに完成する予定です。

(二)調査票の「世帯主記入欄」（左側の半分）は、十月一日午前八時までに必ず記入しておいて下さい。

(三)十月一日から五日までは各調査員が全世帯を訪問して、世帯の人の仕事について記入のうえ回収することになつておりますので、そのことについていつでも答えられるよう準備しておくと共に調査員の訪問予定日には必ずうちのことのわかる人がいるようにして、調査員にたびたび足を運ばせることのないようにして下さい。特に調査票の置場所はハッキリさせておいて下さい。

(四)調査票は、遅くとも九月三十日までに各調査員を通じ全世帯に配付されることになつておりますが万一その日までに配付されない世帯があるときは直ちに市総務課（電話五五〇番）にご連絡下さい

(二)調査票の「世帯主記入欄」（左側の半分）は、十月一日午前八時までに必ず記入しておいて下さい

(三)十月一日から五日までは各調査員が全世帯を訪問して、世帯の人の仕事について記入のうえ回収することになつておりますので、そのことについていつでも答えられるよう準備しておくと共に調査員の訪問予定日には必ずうちのことのわかる人がいるようにして、調査員にたびたび足を運ばせることのないようにして下さい。特に調査票の置場所はハッキリさせておいて下さい。

順次全世帯が對象に 家計調査を實施中

苫小牧市では、この五月から全市にわたり、各世帯ならびに調査員の御協力のもとに家計調査を実施しておりますが、そのあらましはつぎのとおりですから、各世帯では、この主旨を理解のうえ、積極的なご協力をお願いいたします。

(一)目的＝当市における消費生活の実態、生活水準を統計の方法でとらえ、年次的推移、各都市との差異等を明らかにし、市行政諸施策の資料とする。

(二)対象世帯＝一定の方式により、市内全世帯から五十世帯を抽出、六ヵ月ごとに新しい世帯に切替えてゆく。従つて、この調査の不適格世帯（農業、漁業世帯および準世帯、長期療養者のある世帯などを除き、全域の世帯が順次対象世帯になる。

(三)調査＝対象世帯では、市長の定めた家計簿（昔日分類の必要のない、いわゆる大福帳式）を記入する。

(四)資料の使用＝この調査の目的を完全に達成するため、統計以外の目的には使用しない。

(五)秘密の保持＝各世帯の秘密は完全に守られる。

(六)その他＝調査期間（六ヵ月）を滞りなく済ませた世帯に対しては、応分の記念品を贈る。

本町などの下水道工事始る

市内の本町一円と新川通りおよび二条通りなどの下水道工事は、九月二十五日から始まつております。この工事には、ヒューム管を延長一、五一九米布設、四十五カ所つくり、総工費は五百五万二千円（池田建設株式会社札幌営業所請負）で、十二月二十三日までに完成する予定です。

工事施行中は一部交通制限などの処置もとつて皆さんに大へんご迷惑をおかけしておりますが、当分の間ご辛抱、ご協力願います。

なおこれは今年度最終の下水道工事です。

室蘭放送局から

▽十四日（日）午前八時五十分「家庭と学校」（才二放送）〃秋にきたえる〃伊東苫小牧東中学校長

▽十九日（金）午前七時四十五分「朝の訪問」（才一放送）江田王子工場長

狂犬病豫防注射 8日から

登録は市保健課へ

あなたのお家の犬は、登録してありますか。まだ登録してなければ市保健課まで至急登録して下さい。

また恐しい狂犬病から守るため、八日から下の日程で予防注射を実施いたしますから、必ず受けるようにして下さい。

なお登録手数料は三百円（市役所保健課で）予防注射料は百八十円（各実施場所で）徴収いたしますからお忘れなくご持参下さい。

月日	班別	開始～終了時間	区域	実施場所
十月八日（月）	一班	9:00～10:00	樽前	前横前前
		10:30～12:00	〃錦	宅宅店宅
		13:00～15:00	〃岡井	美郎郎宅
		15:30～16:30	糸	勝次商一
	二班	9:00～10:00	開拓天拓	清志貞商
		10:00～12:00	辨天拓	藤野林
		13:00～15:00	辨開勇	吉仙小
		15:30～16:30	川、沼の端、一	星小学
			静中野	古佐原
十月九日（火）	一班	10:00～11:00	柏原、柏原開拓	柏原小所（福宅宅
		12:00～13:30	植苗中央と植苗	植苗配給所前前
		14:00～15:00	美沢植苗、南、北	八西島尾久ヨシノ
		15:30～16:30		
	二班	9:00～11:00	国領社一	国市配出所所前
		13:00～14:00	勇払	山西弥生部浴場横
十月十日（水）	一班	9:00～11:00	山手町一円	手町役町前横
		13:00～16:00	西弥生、西町方面	西弥生住宅会館店
	二班	8:00～9:00	木場町、緑町、高丘	緑町営区仏通ざ六
		9:30～11:30	表町、王子町	才八労公会館前
		13:00～16:00		日
十月十一日（木）	一班	9:00～11:00	浜町、元町	浜町幸区公民館横
		13:00～16:00	幸町、本町	町会館前
	二班	9:00～11:00	弥生町白金町矢代町	西部三区浴場前
		13:00～16:00	栄町、旭町	才三区会館前
十月十二日（金）	一班	9:00～11:00	大栄町、本町	公民館車店横
		13:00～16:00	栄町、錦町	伊藤自転商店横
	二班	9:00～11:00	王子中部社宅	ウロコ配給所宅横
		13:00～16:00	東町表町東部社宅	東部与所横前
十月十五日（月）	一班	8:00～9:00	市内全区	長野生所男浴所横
		9:30～11:30	〃〃〃	西保健民場前
		13:00～16:00	〃〃〃	公役所横
	二班	9:00～11:00	市内全区	市役所裏
		13:00～16:00	〃	〃

昭和三十一年市勢調査 人口豫想懸賞募集

▽締切＝十月五日（必着）

▽宛先＝苫小牧市役所総務課

▽用紙＝官製ハガキ

▽応募資格＝苫小牧市居住の者

▽発表＝十一月上旬

▽賞金＝二名（一千円ずつ）

▽記念品＝一〇名

適中者のないときは、実数に近い順、同数の場合は抽せん。

苦節十年今ぞ實を結ぶ!!

辨天開拓團 自力で立派な会館もつくる

入植10周年記念式

勇払辨天開拓団では、入植十周年記念式をかねブロック会館の落成式を二十二日に行いました。

この開拓団は、現在六十九戸で、今まで相当離農者もありましたが、いづれも不屈の開拓精神に燃え、がっちり団結して火山灰におおわれた不毛の地を切り開き現在では乳牛も百頭をこえ農作物など含めての年間収益は三千三百三十六万円に達し一戸当り平均五十万円で、市管内農家の収入に比べてはるかに好成績をあげブロック会館（四十五坪）も団員一同の労力奉仕によつて、立派に築きあげられたものです。

またこの開拓団の一人山崎つるよさん43は、未亡人ながら二十六年四月に入植、五人の子をかかえ女手一つで荒廃地を見事に克服して二十九年十一月才三回開拓篤農婦人表彰式に道知事から表彰されており、このほかこの開拓団は知事、市長などからも表彰されたことがあります。なお会館の落成式を祝つて田中市長は、大きな板に「辨天会館」と墨書して贈りました。

新風土記の苦小牧編發行

岩波書店から

岩波書店で出版している岩波写真文庫「新風土記」の「苦小牧編」が発行されることになり、二回にわたり写真取材が行われました。

初めは、同写真文庫編集長名取洋之助氏が来苫、六月二十七日から三日間にわたり、取材しました。市ではこれを機会に二十日夜千葉旅館で市内関係者を招いて名取氏を中心に編集打合せ会を行いました。

また、九月二十日から四日間、同文庫部員多木浩二氏ら二名が市管内の産業、生活、観光、風俗、歴史など広範な分野にわたり取材、一方名取編集長も二十三日に飛行機上から樽前山、支笏湖、勇払原野、築港、市街などを撮影しました。

このつぎは、冬季取材のため来苫する予定ですが、いま冬季の写真を求めております。

"四つに組んで化粧直し"

港まつり 寫眞コンクール推せん作品

これは「オ一回港まつり」協賛行事として行われたアマチュア・カメラマン"港まつり"スナップ写真コンクールに推せん賞を獲得した最優秀作品「四つに組んで化粧直し」苫小牧市王子社宅西部一区八十二号山崎寿昭さん撮影。なおこの写真コンクール展覧会は、八日から十四日まで銀屋デパートギャラリーで開催されます。

秋の大掃除 か八日から

秋の大掃除は、八日からつぎの日程で行うことになりました。ことしは天候不順で、赤痢などの伝染病患者が多数発生しており、なおこれからも発生する心配がありますので、家の内外をよく清掃して健康で明るい生活環境をつくり、近づいてきた長い冬ごもりに備えて下さい。

▽十月八日＝一区、東町、鉄道区
▽九日＝二区、三区
▽十日＝四区、五区
▽十一日＝六区、七区
▽十二日＝旭町、八区
▽十三日＝中野、糸井
▽十五日＝王子社宅
▽十六日＝王子社宅
▽十七日＝西弥生、西町、矢代町、白金町、弥生町
▽十八日＝国策パルプ
▽十九日＝勇払、辨天
▽二十日＝沼の端、静川
▽二十二日＝錦岡
▽二十三日＝樽前
▽二十四日＝植苗、西、南
北
▽二十五日＝植苗中央、遠浅
▽二十六日＝柏原全区、美沢
▽二十七日＝高丘、丸山

札幌放送管絃樂團の演奏會

13日夜東小で

NHK室蘭放送局では、開局十五周年記念行事として十三日（土曜）午后六時から東小学校講堂で札幌放送管絃楽団の演奏による"管絃楽の夕"を開催します。（入場無料。）

年令別の配給基準量は廃止

お米の配給制度變りました

十月一日から主食配給制度が変りつぎのようになりましたので、お間違いないように購入して下さい。

◎基本配給
㈠配給日数＝月十日
但しこの内に準内地米が二日以内含まれます
㈡配給基準量＝一人一日三六五グラム（年令別による基準量は廃止になりますので、今までの一日の配給量より増加、或いは減少する家庭があります）
㈢配給米の品質＝内地米は完全白米と七分搗の二本建となり、消費者の希望によりいずれでも購入できます、但しどちらを購入しても量には変りはありません
㈣価格＝完全白米一キロ七十九円、七分搗一キロ七十六円五十戔、準内地米一キロ七十五円（従来より一円五十戔安）

◎希望配給
㈠配給日数＝月十日（全部内地米）
㈡配給基準量＝一人一日三六五グラム
㈢配給米の品質＝完全白米と七分搗の二本建で希望のものを購入できます
㈣価格＝完全白米一キロ八十四円五十戔、七分搗一キロ八十二円（従来より二円五十戔安）

◎枠外配給
従来どおり外米一人一月五キロで、価格も同じです（上質一キロ六十三円、並質一キロ五十八円）

◎業務用米配給
登録をうけた米飯提供業者および仕出屋には従来は準内地米のみでしたが、十月一日から内地米、準内地米、外米を希望により買受けできます

◎主食購入通帳
新しい通帳は十二月切替えの予定ですが、それまでは現在の通帳を使用いたします

◎転入手続
従来と変りませんが、特に今後転入手続をしなければ配給は受けられませんから、必ず手続をして下さい。

外國人の方へ

大部分の方の外国人登録證明書切替の時期がきました

市内に居住する外国人で、外国人登録証明書（切替）申請をしなければなりません。なお申請期間満了になる分については、さきにご通知してありますが昭和二十九年に新規登録の申請または登録証明書の切替交付申請をした方は、すべて今年中に申請するようにお願いします。

㈠申請に必要な書類
①外国人登録証明書（期間満了になる証明書）
②登録事項確認（切替）申請書一通（市総務課にある）
③写真三枚（申請前六カ月以内に撮影した五センチ平方、無帽、正面、上半身のもの。但し、十四才未満の方は必要ない。）
④旅券（パスポート）（交付を受けている方だけ）
㈡その他この切替についての詳しいことは、市総務課にお問合せ下さい。

社台まで延長

市營バス錦岡線

市営バス錦岡線の終点を社台駅前まで延長しますが、これに伴って運行時刻を一部つぎのように変更します。

なおバス賃は、苫小牧駅前から社台まで六十円、錦岡駅前から社台まで二十五円です。（時刻表は切りとつてはつておいて下さい。）

社台	7.30	13.50	15.50
樽前	32	52	52
樽前中央	34	54	54
樽前学校前	36	56	56
樽前橋	38	58	58
登山口	40	14.00	16.00
覚生	44	4	4
錦岡駅前	7.47	14.07	16.07
三群入口	49	9	9
錦岡東川	53	13	13
糸井川	55	15	15
西糸井	57	17	17
中糸井	59	19	19
小糸井駅通	8.01	21	21
東糸井	3	23	23
自動車学校前	7	27	27
浜町	9	29	29
市立病院前	11	31	31
産業会館前	13	33	33
苫小牧駅前	8.17	14.37	16.37

苫小牧駅前	6.40	13.00	15.00
産業会館前	44	4	4
市立病院前	46	6	6
浜町	48	8	8
自動車学校前	50	10	10
東糸井	54	14	14
小糸井駅通	56	16	16
中糸井	58	18	18
西糸井	7.00	20	20
糸井川東	2	22	22
錦岡東口	4	24	24
三群入口	8	28	28
錦岡駅前	7.10	13.30	15.30
覚生	13	33	33
登山口	17	37	37
樽前橋	19	39	39
樽前学校前	21	41	41
樽前中央	23	43	43
樽前	25	45	45
社台	7.27	13.47	15.47

人權について(高校辯論大会)

市人權擁護委員会では札幌法務局室蘭支局後援のもと十四日（日曜）午后一時から市公民館で「市内高校辯論大会」を行います。テーマは「人權問題について」市内の高校生男女多数参加の予定です。審査には遠山湯口両人權擁護委員はじめ富高札幌法務局苫小牧出張所長、森田教育長、新聞記者など七名が当ります。

樂しい一日を送つた敬老会

在住の満八十歳以上の高令者を招いて錦町割烹「三つ葉」で恒例の敬老会を行いました。名誉市民小保方卯吉翁のお體の言葉に対しことし八十歳になつた人を代表して長崎善吉さん（王子社宅）高令者全員を代表して小保方翁のお體の言葉があり、ご馳走に舌づつみをうちながら歌や踊り、西高校生の演劇、先田キサさん86（表町）の日本舞踊などに手を打つて大喜びして楽しい一日を過ごしました。

なおこの日市の最年長者である市内元町四五島田文也さん方島田イトさん（安政三年三月生れ、百歳六カ月）は、体のぐあいが悪くて急に出席できなくなりましたので森岡福祉事務所長らが同家を訪れ、百歳を迎えたお祝いとして赤い大きなお座ぶとんを贈りイトさんを喜ばせました。

（写真はにぎわつた敬老会）

社台まで延長

市營バス錦岡線

市営バス錦岡線の終点を社台駅前まで延長します。

美擧

王子社宅中部二区十六号武内貞次さんは、拾得物の謝礼としてもらつた三百円を二十七日市社会福祉協議会に寄託しました。

季節のお台所カレンダー

いかのけんちん詰め

㈠材料（五人分）＝イカ（中）五尾、豆腐一丁、人参（中）一本、シイタケ十匁、正油大サジ四杯、砂糖大サジ二杯、卵一個
㈡作り方＝①イカは足を除きゆがき、正油、砂糖で薄味をつける②足はこまかく切りサットゆがきザルにあげておく③シイタケは水でもどしてミジン切り④人参は千切りとしてゆでる⑤豆腐はフキンで水分を除く⑥イカの煮た汁に豆腐、人参、シイタケを入れて炒つて水分をなくしてゆく、最後に卵の溶いたものを合わせる⑦イカに具（豆腐、人参、シイタケ）を詰める

ホウレン草の磯巻き

㈠材料（五人分）＝ホウレン草百匁、浅草ノリ二枚半、正油大サジ二杯、砂糖小サジ一杯
㈡作り方＝①ホウレン草ゆでる②浅草ノリを軽く火にあぶり半分にし、ホウレン草を巻入れる③適宜に切る④煮出し汁に正油砂糖を入れ、タレを作る⑤これをホウレン草にかける。

（市教委栄養士　高橋成子）

生徒募集

公認 市立苫小牧自動車學校

◎規定授業料で免許試験合格まで責任指導、寄宿舎あり、毎月上旬当校コースで免許試験実施
合格率優秀、冬期でも除雪不要
学則は二十円切手を要す
苫小牧市元町九七（電話九四九）

學費低廉！施設完備！

◎普通科本科…二カ月◎速成科…一カ月◎小型三、四輪科一カ月◎受験科…一週間
受付―毎月末日まで　入学日―毎月一日
他にまれな市立学校とし優秀教授指導す

簡易保険新加入運動

創始四十周年記念 九月から十月まで

◎市民の皆さん!!「簡易保険」に加入しておりますか？五分間の思案……ご家庭のご幸福は、これにかかつております。安心のもと「簡易保険」にお入り下さい。

主催　協賛
苫市苫小牧郵便局
大強内藏進
牧場・委員
各郵便局
小省
郵便貯金
牧市
増会

十月分生活扶助費は十一日に支給いたします

生活保護法による生活・住宅・教育扶助費（十月分）は十月十一日（木曜日）午前十時から午後四時までの間に支給いたしますから、該当者は当日時間厳守の上ご受領下さい。
なお当日は印鑑を忘れずにご持参願います。

苫小牧市福祉事務所